

第11回とちぎ身障OT交流会

テーマ：急性期から地域への繋がりと今後の可能性 ～OTの職域の広がりについて考える～

内容：地域包括ケアシステムやMTDLPの推進が謳われ、より地域との繋がりが重要視されてきている今日のOT業界ですが、ふと、作業療法士って病院以外や地域で一体どんな仕事出来るの??どこまでが作業療法士の仕事の範囲なの??と一度は考えた事はありませんか。

今回はとちぎリハビリテーションセンターや障害者総合相談所、県立岡本台病院など、多様な領域・病期で豊富な臨床経験をお持ちの片根実先生をお招きいたしまして、作業療法士の様々な仕事や職域の広がり、今後の可能性について、先生のご経験を基にお話を頂く機会を企画させていただきました。

急性期・回復期・生活期、どの時期において違いはあってもそれぞれが繋がりがあって、OTとしていろんな仕事やいろんな働き方があると思います。今回の企画では、皆様の今後の作業療法士の可能性について考える一つのきっかけとなれば幸いです。

講師： 作業療法士 片根実氏 （栃木県立岡本台病院）

日時：令和元年11月8日（金） 19:00～20:30（18:30～受付開始）

場所：医療法人社団友志会石橋総合病院 1階会議室
栃木県下野市下古山1丁目15番4

申し込み：とちぎ身障OT交流会ホームページ <https://tochigi-ot.jimdofree.com/>
の「お申し込み」フォームよりお申し込みください。

【お問い合わせ】とちぎ身障OT交流会事務局

担当：松川勇 足利赤十字病院リハビリテーション技術課

TEL：0284(21)0121

【申し込み期限】令和元年11月5日（火）

【その他】・日本作業療法士協会、生涯教育ポイント(1ポイント)が付与されます。
・30分以上の遅刻で無効となります。